

# 「NPO法人 明日のみずき野を考える会」市長との対話

2017年8月3日(木)10時00分～11時15分  
守谷市役所議会棟・第三委員会室

出席者(敬称略・順不同)

市長側：松丸市長、中山秘書課長、川村総務部次長兼企画課長、石神企画課企画員

NPO側：岡島、大村、松村、小林(保)、中村、宮崎、新田、高梨

## 参加者自己紹介

岡島代表から挨拶等

「NPO 明日のみずき野を考える会」の歴史と活動紹介。

2004年から「長期にわたるみずき野の問題」についての対策(特に、人の高齢化と、物の老朽化)を考えてきた。提言する会。

岡島代表から大きく2点の質問

### 1. 守谷市におけるみずき野の位置づけについて。現状、課題、展望。

【松丸市長】みずき野については開発当時から存じており、民間デベロッパー(三井不動産)が先進的に開発した、ハード面だけでなくソフト面までも、人が集う、人が生きていくということを考えた街づくりがされていると認識している。約40年前にスタートを切った新しい街づくりの中で、地域という面において、外の世界を知らない地元の人と、外の様々な情報を持っている、経験をしているみずき野に転入してきた人とうまく融合してきたと思う。

高齢化によってどうなるのか、みずき野を今後どうするかということが、守谷の将来につながると考えている。

約9年前にエクセルというスーパーの撤退により買い物する所が無くなり、運転免許返納等の中で高齢者の足の確保をどうするかが問題。みずき野自治区としての要望については行政が支援していかなくてはならない。まちづくり協議会をつくり、地域分権という考え方で対応していきたい。

エクセルの跡地は、まさにみずき野の核となる部分と言える。みずき野地区が持続していけるように、高齢者向けの施設だけでなく、若者が集えるような複合型の施設も視野に入れて検討している。高齢者も若者も集える、次の世代に住んでもらえるまちづくりについて、スピード感を持って考えていきたい。

### 2. エクセル跡地の利用について(コンパクトシティみずき野の核として)。進捗状況と計画。

【川村企画課長】筑波大と連携してのアンケートがまとまって、みずき野のシェアハウスに入居している学生の意見も聞きながら、長期ビジョンの案を市で作成し、みずき野の皆さんに提案して決めていきたい。建物ありきではないが、意見交換をしながら、何かしら目的を持った施設を誘致したいということになれば、その方策を考えていくことになる。

スケジュールとしては、秋頃にワークショップを開催し、今年度中に事業者の公募を行いたいと考えている。

【松丸市長】基本的な考え方は、施設そのものの財政的自立をしてもらうことを考えている。守谷市は、財政的な数値は優秀だが、経常的支出が9割という中で、固定化する経費を増やしたくないことから、民間力で自立したものを公募していく。また、施設の機能としては、多機能型・複合型で、例えば店舗や専門学校、福祉施設等が入るようなものを考えていきたい。

いろいろな手法があると思うが、募集する要件を固めるため、みずき野の皆さんの究極の要求を知る必要がある。そして、その優先順位をつけ、年内に地元の皆さんと話をしたい。

エクセル跡地についての対話

【岡島】まだまだという感じを受ける。

【松丸市長】あれもこれもではなく、現実的なものにするために、みずき野の皆さんに絞り込んでいただく必要がある。スピード感を持って、手法を切り替えて考えていかないといけない。

【岡島】皆の意見を聞いていると、要望は膨大なものになる。

【松丸市長】規模的なものもあるため、優先順位が大切だと考える。

【岡島】みずき野には飲食店が1軒もない現状と、資料4のアンケートのランキングを良く参考にしてほしい。市では、みずき野を高齢化対策のモデル地区とする考えはあるか。タウンミーティングでは、守谷市を国からの独立国にしたいという市長の発言があったので、その言葉をなぞらえれば、みずき野を守谷からの独立州として作り上げていく考え方もありだと思ふ。

また、国道294号線西側にはキターレ、ミナーデがある。みずき野2000戸の街にも、是非、福祉施設というカウエルネスプラザというか、公共の核となる場所を要望する。

【大村】エクセル跡地の素案はあるのか。今年中という、あと4か月足らずだが。

【川村企画課長】みずき野の他グループでの話し合いの中では「ハード面の前にソフト面を考えるべきであり、急ぐ必要はない」という意見も出されている。市としてはいろいろな意見を聞きながら粛々と進めて行くことになる。「方針は今年中、事業者募集は今年度中」を考えている。興味を示している事業者からのアプローチはある。定期借地権で考えるなら20～30年間を考える。

【石神企画員】提案やアンケート等から課題は見えてきている。課題の優先順位が高いものに取り組んでいかなければならないので、そういう課題解決につながるような跡地の利活用を考えていくことになる。この課題解決につながるような取組ができる事業者を募集するというプロポーザルになると考えている。

【岡島】専門学校という案はすばらしい。

【川村企画課長】高齢の方だけの目線で検討すると、高齢者だけが集う地区となってしまう。循環ができるような、若者を呼び込めるような施設も念頭に置きながら検討する必要があると思う。毎日、若者が来れば、おのずと商店も必要になり、活気が出てくる。

【松丸市長】大胆に人を集めることを考えたい。分校ではないけれど、茨城大学のアンテナスペースというようなことも持ちかけたりしている。学校であれば若者が増えるし、若者を呼び込まなくては循環しない。

【岡島】商店を作るということは、みずき野の地区計画を変えなくてはならない。

【松丸市長】守谷市の地方交付税は、今年度3280万円だった。一方稲敷市は60億円も入ってくる。守谷市は地方交付税については無いものと考え、自立していかななくてはならない。また、新たな財源の確保を考えていかなければならない。そういう中で、みずき野地区は、モデル地区として、これからの守谷の在り方の指針になると思っている。

## その他の対話

【新田】仙台のベッタウンでみずき野に似ている場所に行って来たが、中心部にアパートを造り、周辺部に戸建を建て、空いた戸建にアパートに住んでいた若い世代が移り住むという100年持続可能という街づくりをしている。そういう取り組みを知ってほしいし守谷でも考えていただきたい。

【松丸市長】いろいろな所で、いろいろな取組が行われており、勉強させていただきたい。こういうまちづくりは、理想的だと思う。

【川村企画課長】佐倉市のユーカーが丘は時差開発で幅広い年代を入居させるような街づくりをしている。

【松丸市長】守谷市の松並地区には子育て世代が大勢入居している。市全体からみれば人口バランスは良い。一方で待機児童も多い。保育園の誘致など子育て環境を整える事も必要になっている。

先々週みずき野のお祭りに行き、子供達が賑やかに楽しんでいる様子を見て、ふるさと守谷ということで、ほほえましいと感じた。一方で先週美園北のお祭りでは子供が少なかった。開発時期から考えて、丁度子供世代が独立前の時期なのかと感じた。

【小林保】よろずや事業をNPOの中で展開している。自分自身シルバーリハビリ体操の指導士としてげんきサロンみずき野で指導しているが、そこに来る人は独居の方が多い。そこで、自分の携帯番号を知らせて何かあったら電話してと言った所、急に具合が悪くなった人が電話をしてきた事もあった。現在、買い物に行けない高齢独居者を、第一と第三の木曜日に買い物に連れて行くという支援を始めた。保険は大丈夫とか事故があったらと危惧される中で、自分はやっってしまうというタイプなので、始めてしまった。先日新聞で常陸太田市高倉地区において、地方創生加速化交付金で送迎用の車購入の記事を見て、これを是非、みずき野でもやってもらいたいと要望する。

- 【松丸市長】地方創生交付金については様々な制度改正がされているので、できるだけこの交付金を申請して使おうと思っている。
- 【小林保】ラジオ体操も地域で行っているが、学校で教えていない。高齢者と子供と一緒にできたらいいと考える。
- 【松丸市長】現在、ラジオ体操についても制度作りをしているところである。継続性のあるものは行政でサポートしていかなければいけないと考えている。
- 【松村】げんきサロン利用者の駐車場を郷州小学校内に確保するようお願いしたい。
- 【松丸市長】ここに参加している高梨議員が総務教育常任委員長なので、対応をお願いしたい。
- 【高梨】教育委員会、生涯学習課、介護福祉課にまたがる部分で、夏休み中に調整をお願いしている。
- 【中村】みずき野住民の意識を高める。今は一部の人のような気がする。自分たちでやろうとすることが大切なので、それについて行政で後押ししてほしい。
- 【高梨】エクセル跡地利用について、早く2年後という中で、今できる事を考えるとコンビニのローソンが行っている「介護コンビニ」の誘致をお願いしたい。何かができるまでに皆年をとってしまう。
- 【松丸市長】早急に調べさせたい。
- 【岡島】これまで高齢者支援ばかり考えていたが、若者を呼び込むことも必要だと思った。
- 【松丸市長】家を買うなら守谷にと皆さんの子や孫に伝えて欲しい。優遇税制等の特典があれば、守谷に住んでもらえる要素となるのかといったことも考えている。
- 【小林保】娘が子供の学校の関係で守谷に住みたいと言って、転入してきた。その際、以前10年間、守谷に住んでいたのもので、その特例を利用して土地を求めることができた。なお、市役所の窓口対応が良くなかったようで、ずいぶん待たされたと聞いている。
- 【松丸市長】対応については失礼した。指導していきたい。守谷の教育環境は非常に充実していると思う。先日、県の教育長が保幼小中高一貫教育の視察をされ、お褒めの言葉をいただいた。子供達(教育)にお金をかけるのは引き続きしていかなければいけないと思う。
- 【小林保】教育環境にはとても満足している。

以上